

目標達成計画

作成日: 令和3年12月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44	加齢・身体的機能低下に伴い、便秘の利用者様が多くなり、身体的・精神的にも影響を与える。自然排便を促す事は重要である。	下剤のみに頼らず、運動と食事内容の工夫で自然な排便の確保が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ①個々の排尿・排便チェック表を確実に記録し、排便サイクルを把握する。 ②毎朝9時に牛乳、15時には手作りカスピ海ヨーグルトを提供し、排便状況を職員間で共有、それでも排便がない時はきな粉を活用し、上記の物にプラスして摂取して頂く。 ③毎日十分な水分摂取と、毎日のリハビリ体操の継続で腸内環境を整える。 	12ヶ月
2	48	今迄出来ていた事が出来なくなり、忘れていく事が多くなり不安の世界で生きておられる。残存機能や感情に訴える事で、自分は必要とされ大事な人間であるという事を感じて頂く事は必要である。	毎日笑顔で穏やかに暮らせる。	<ul style="list-style-type: none"> ①個々に毎日の役割を決め、日課として継続出来る様に声掛け・準備をさせて頂く。 ②得意な事、好きな事が継続出来る様に声掛け・準備をさせて頂く。 ③お天気の良い日は、中庭の散歩で外の空気や風・景色を感じて頂く。 ④日々、個々にしっかり寄り添いながら共に笑顔で暮せる様に支援をさせて頂く。 	12ヶ月
3	38	コロナウイルス感染症が中々収束しない中、家族様との関りが減り、精神的に不安になられている。	精神的な安定が図れる。	<ul style="list-style-type: none"> ①季節を感じてもらえる工夫(食事や桜・つつじ・紅葉の木等をホールに持ち込み体感して頂く。) ②中庭の散歩・デッキで日光浴をしながら、職員と交流を図る ③個々の思いに気付き、個別対応をさせて頂く。 ④利用者間で家族の様に暮らせる様に支援をさせて頂く。 	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。